令和6年度　認知症に関するアンケート

【目　的】

認知症になっても本人、家族ともに安心して生活できる上田市をめざし、認知症の正しい理解の啓発や、早期発見・早期対応、地域での見守り、認知症の人やその家族への支援体制の充実など、認知症になっても安心なまちの希望宣言を策定するための基礎資料とするため。

対　象　者：　２０歳以上７４歳までの上田市民無作為抽出　約3000人

内　　　容：　認知症に対する意識調査

認知症に対する知識　・認知症という病気について、どの程度知っているか。（症状等）

・周囲の対応によって、認知症の症状の進行が変わるとおもうか

認知症に対するイメージ

・自分自身が認知症になった場合のことを考えたことがあるか

・認知症に対するイメージ（不安）

相談場所を知っているか　・認知症の疑いがある場合の相談機関

（地域包括支援センターを知っているか）

近所とのかかわり

・家族が認知症になったら、近所の人に知ってもらいたいか

・自分自身が認知症になったら、近所の人に知ってもらいたいか

・自分自身が認知症になった場合の生活場所は

市の施策　　　　・認知症に関する取り組みを知っているか

意　識　　　　　・近所に認知症の人がいた場合どのように感じ、どのように行動したいか

・認知症の人と家族を支えるとしたら、どのようなことが出来るか

・認知症になった場合、安心で暮らしやすい地域とはどんな地域か

　希望宣言について

　　　　　　　　　・どんなイメージか

　　　　　　　　　・どのような文言を入れたらよいと思うか